

2015年3月11日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

組織変更の件

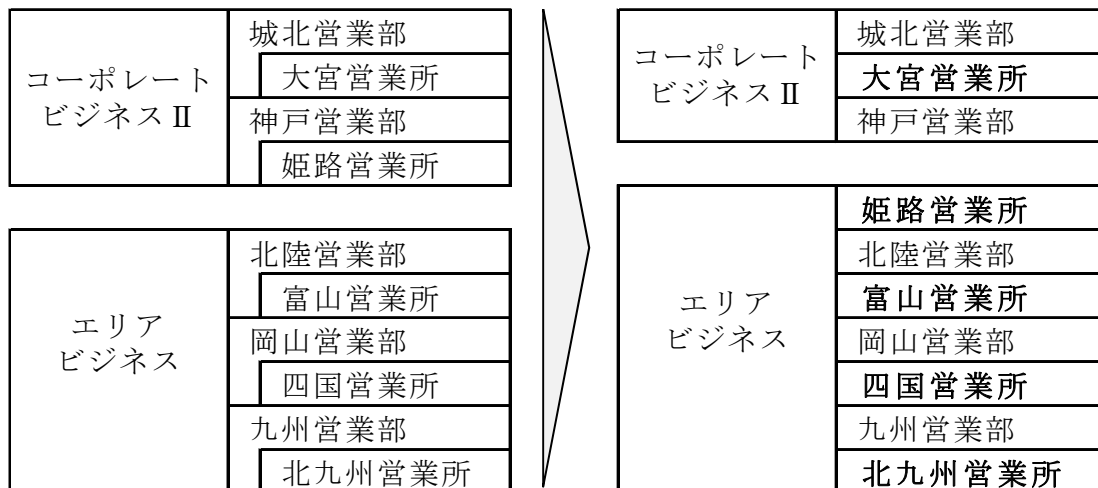
三井住友ファイナンス&リース株式会社（東京都港区 取締役社長：川村嘉則）は、2015年度を最終年度とする中期経営計画の経営目標及び財務目標達成に向け、各業務戦略の着実な遂行を目的に、下記の通り組織変更を実施いたします。

記

業務戦略1. 「顧客・サプライヤー対応力の向上による国内シェアアップ」への対応

(1) 営業所の独立化

機動性の向上によるお客さま対応力の強化と業務運営の効率化を目的に、以下の各営業所を所属する営業部から独立させます。



また、これに伴い、「姫路営業所」を「コーポレートビジネスⅡ」から「エリアビジネス」へ編入し、所管地域におけるサプライヤーのお客さまとの販売金融取引の強化を図ります。

(2) 「商品事業本部」の独立、昇格

小口リースのさらなる強化を目的に、小口リースを取り扱う「商品事業本部」を、サプライヤーのお客さまとの販売金融取引を行う「サプライヤービジネス」傘下から独立、昇格させ、その位置付けを明確化します。

「商品事業本部」独立後の「サプライヤービジネス」は『**サプライヤービジネスⅠ**』へ、また、独立した「商品事業本部」は昇格と同時に『**サプライヤービジネスⅡ**』へ改称します。

これに伴い「産機・情報営業本部」は廃止します。

業務戦略2. 「成長事業領域の拡大」への対応

「リマシーン営業部」の東西二部制

遊休設備・不要機械等中古機械設備の売買業務を行う「リマシーン営業部」を、全国の営業基盤を活用したお客さまからの買い取り業務等の強化を目的に、東西に再編し『**リマシーン営業第一部**』・『**リマシーン営業第二部**』とします。

業務戦略3. 「アジア・新興国を中心とした海外ビジネスの加速」への対応

「国際審査室」の独立部への昇格

海外案件の審査・与信ノウハウの蓄積と集約、海外与信・債権管理体制及び企画機能の強化を目的に2013年4月に新設した「国際審査室」を、海外案件の急増に伴い、それら機能のさらなる強化を目的に、「国際統括部」から独立させて『**国際審査部**』とします。

業務戦略4. 「航空機リース事業の成長基盤の確立」への対応

「ファイナンスビジネス」の改称

航空機リース事業と投資家向けビジネスのさらなる強化を目的に、「ファイナンスビジネス」を『**航空・船舶ビジネス**』へ改称し、その位置付けを明確化します。

これに伴い、「航空・船舶営業本部」は廃止します。

業務戦略5.「安定的・効率的な経営インフラの整備」への対応

(1)「投融資部」と「金融開発部」の統合

プロジェクトファイナンス等ファイナンス関連業務にかかるノウハウを集約し、同業務の効率的な営業および営業支援体制の強化を目的に、「投融資部」を『**投融資室**』へ改組し、全社営業支援を担うビジネスアドバイザー傘下の「金融開発部」の部内室とします。

(2)「コンプライアンス室」の新設

コンプライアンス対応力のさらなる強化を目的に、「総務部」の部内室として、『**コンプライアンス室**』を新設します。

実施日

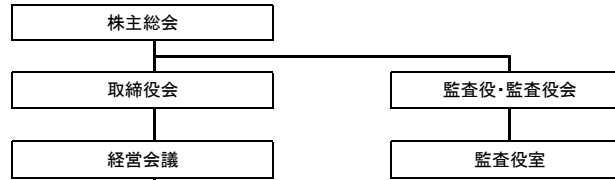
2015年4月1日(水)

以上

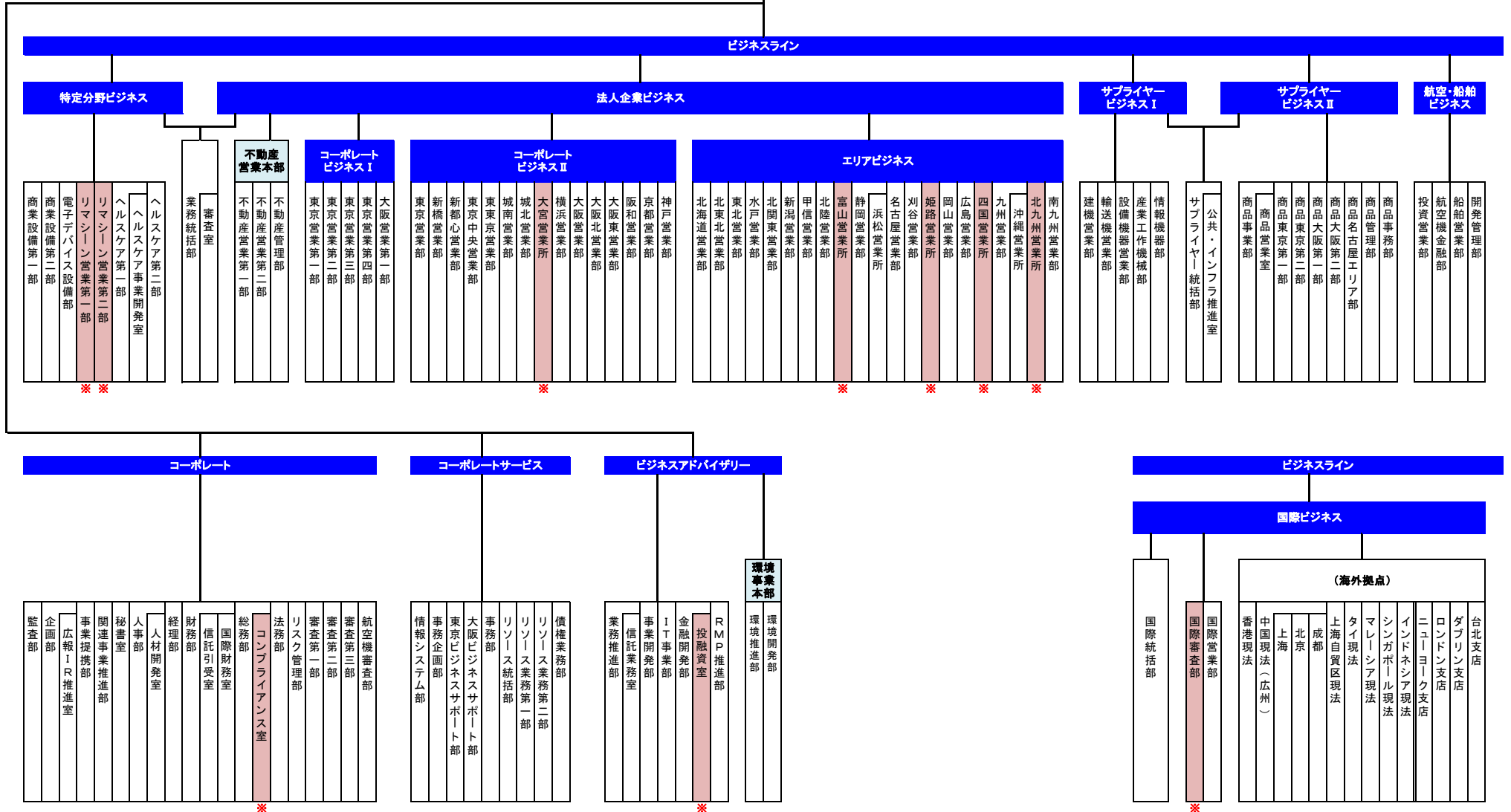
[新旧組織図別添]

三井住友ファイナンス&リース <新組織図>

2015年4月1日



※ は今回の組織変更対象部



三井住友ファイナンス&リース <旧組織図>

